



2025年10月15日

報道関係 各位

ネットアップ合同会社

NetApp、Google Cloud との協業でエンタープライズ クラウドを変革

Google Cloud NetApp Volumes に柔軟で高性能なブロックストレージを追加、 AI 統合もさらに強化

ネットアップ合同会社（本社：東京都中央区、代表執行役員社長：齊藤 千春）ー インテリジェント データ インフラストラクチャ企業である NetApp®（NASDAQ: NTAP）は、本日、Google Cloud との協業をさらに強化し、企業のクラウド変革を加速し、重要なビジネス課題の解決を支援することを発表しました。Google Cloud NetApp Volumes に新たに追加されたブロック ストレージ機能により、仮想化環境、セルフマネージド データベース、AI イノベーションなど、今日の主要なデータ ワークロードに対応するユニファイド ストレージがさらに進化します。

NetApp のデータ プラットフォームは、オンプレミスでも主要なパブリック クラウドでも、AI モデルが企業全体のデータ資産に安全にアクセスできるようにし、環境間でのデータ移動を不要にします。NetApp Volumes に統合された新しいキャッシング機能により、この統合データ基盤へのシームレスなアクセスが可能になりました。さらに、Gemini Enterprise との高度な統合により、データサイロを解消し、複雑さを排除し、AI 活用の加速を支援します。

NetApp のクラウド ストレージ担当 シニア バイス プレジデント兼ゼネラル マネージャー Pravjit Tiwana は次のように述べています。

「Google Cloud NetApp Volumes にブロック ストレージ機能を追加することで、企業にさらなる柔軟性とパワーを提供しながら、運用の複雑さを増やすことなく利用できるようになりました。これらのアップデートは大きな前進であり、お客様は低レイテンシー性能の一貫性、スナップショットやレプリケーションといった高度なデータ管理機能、そしてファイルとブロック ストレージを同一サービスで一元管理できる運用のシンプルさを享受できます。」

■ NetApp Volumes の新機能

ブロック機能によるデータ統合の強化

NetApp Volumes にブロック機能を追加したことで、Flex サービスレベルで NAS (NFS/SMB) と SAN (iSCSI) の両方をサポートするユニファイド ストレージが実現しました。既存のファイル ストレージ サービスに iSCSI ブロック機能を加えることで、企業は仮想化環境のホスティングやデータベース管理など、エンタープライズ アプリケーションを Google Cloud 上で柔軟に活用できる新たな機会を得られます。この機能は、リクエストに応じて一般提供を開始しています。

Gemini Enterprise との統合強化

NetApp Volumes に保存されたデータを、カスタム コードや RAG パイプラインを使用することなく、AI Applications のネイティブ ソースとして直接利用可能になりました。AI Applications のような AI プラットフォームと NetApp Volumes のようなデータストアの密接な統合により、信頼性が検証されたデータや文脈に即した情報を AI モデルに組み込むことが可能となり、AI 生成結果の品質と信頼性が大幅に向上します。この機能は現在、リクエストに応じてプレビュー提供中です。

ユニファイド グローバルネームスペースの強化

NetApp Volumes の新しい FlexCache 機能により、企業はオンプレミスとクラウドに分散するグローバルなデータ資産を、Google Cloud 上でシームレスに統合・活用できるようになりました。この機能は、Electronic Design Automation (EDA) などのオンプレミス ワークロードにも拡張可能です。さらに、顧客データセンター内の他の ONTAP ベースのストレージや、複数クラウド上に存在するデータも、NetApp Volumes 環境内で即座に可視化・書き込み可能となります。データはリクエスト時にのみ細粒度で転送されるため、効率的で遅延のないデータ アクセスを実現します。これにより、企業はハイブリッド クラウド全体のデータ資産を Google Cloud 上からシームレスに利用できるようになります。さらに、企業は SnapMirror を活用することで、環境間でデータやスナップショットを容易に移行でき、クラウド移行、災害復旧、ワークロードの負荷分散といったハイブリッド ユースケースを支援します。

Google Cloud の Google Cloud ストレージ担当 ゼネラル マネージャー兼バイス プレジデントである Sameet Agarwal 氏は次のように述べています。

「NetApp との協業は、イノベーションとお客様の成功という共通のコミットメントに基づいています。インテリジェンスを組み込んだデータ インフラにより、企業は余分なコストや複雑さを伴う

ことなく、適切なデータを適切な場所に届け、有益な成果を生み出すことができます。Google Cloud のグローバル インフラと Vertex AI、そして NetApp のデータ管理に関する専門性を組み合わせることで、企業のデジタル変革を加速させる統合ソリューションを提供しています。」

IDC Worldwide Infrastructure Research クラウド&エッジサービス担当リサーチ バイス プレジデントの Dave McCarthy 氏は次のように述べています。

「変化とイノベーションのスピードが加速する中、企業はあらゆる場所に存在するデータへ統合的にアクセスできることを求めています。NetApp のデータ プラットフォームは、世界最大のパブリック クラウドにネイティブに組み込まれた初のユニファイド ストレージであり、企業がデータ移動による遅延やコストを発生させることなく、全社的なデータ資産に安全にアクセスできるようにします。」

Google Cloud NetApp Volumes の新機能や、NetApp ポートフォリオ全体における最新アップデートの詳細はこちら：

<https://www.netapp.com/product-updates>

10月14日（火）～16日（木）にラスベガスで開催された NetApp INSIGHT 2025 では、最新ソリューションを紹介するセッションやデモを実施しました。

キーノート視聴はこちら：<https://www.netapp.com/insight/>

関連情報

- [AI Adoption with Google Cloud NetApp Volumes](#)
- [Unlock your Cloud Transformation with Google Cloud NetApp Volumes](#)

NetApp について

NetApp は 30 年以上にわたり、エンタープライズ ストレージの普及から、データと AI が定義するインテリジェント時代まで、世界のリーディング企業が変化を乗り越えるための支援を行ってきました。現在 NetApp は、データをイノベーション、レジリエンス、成長の原動力へと変えるインテリジェント データ インフラストラクチャ企業です。

その中核にあるのが NetApp データ プラットフォームです。これは、あらゆるクラウド、ワークロード、環境にわたりデータを接続・保護・活性化する、ユニファイドかつエンタープライズ グレードのインテリジェント基盤です。業界をリードする

データ管理ソフトウェア/OSである NetApp ONTAP の実績に基づき、AI Data Engine や AFX による自動化機能を備え、スケールに応じた可観測性、レジリエンス、インテリジェンスを提供します。

NetApp データプラットフォームは、ストレージ、サービス、制御を分離設計することで、企業がより迅速にモダナイズし、効率的にスケールし、ロックインに縛られずイノベーションを加速できるようにします。さらに、世界最大のクラウドにネイティブ統合された唯一のエンタープライズ ストレージ プラットフォームとして、あらゆるワークロードを一貫したパフォーマンス、ガバナンス、保護のもとでどこでも実行できる自由を提供します。

NetApp は、常にデータを「準備万端」に整え、脅威から守る準備、AI を駆動する準備、次のブレイクスルーを生み出す準備をしています。だからこそ、世界で最も先進的な企業が、インテリジェンスをアドバンテージへと変えるパートナーとして NetApp を信頼しています。詳細については、<https://www.netapp.com/ja/> をご覧ください。ネットアップ合同会社は NetApp の日本法人です。また [X](#)、[LinkedIn](#)、[Facebook](#)、[Instagram](#) で NetApp をフォローしてください。

NetApp、NetApp のロゴ、および www.netapp.com/TM に記載されているマークは、NetApp, Inc. の商標です。その他の会社名および製品名は、各社の商標である場合があります。